

概要

宗名	浄土真宗本願寺派
本山	龍谷山 本願寺（西本願寺）
山号・寺号	豊饒山 順光寺（ほうじょうざん じゅんこうじ）
本尊	阿弥陀如来
宗祖	親鸞聖人
所属	浄土真宗本願寺派 山陰教区 松江組
法人名	宗教法人順光寺
所在地	〒690-0881 島根県松江市石橋町 44
電話・FAX	0852-23-3718

沿革

「順光寺史」によると、約 800 年前、現松江市上大野町に教音法師が天台宗の草庵をむすんだのが順光寺の開基とされている。その後、1576（天正 4）年、川津村菅田（現松江市菅田町）に移転し、この頃に浄土真宗に改宗した。慶長年間、現在の石橋の地に移転した。この時期まで寺号は「順光明寺」であった。

寛永 15 年、松平直政が松江藩主として出雲国に入国。直政の家老の一人、神谷備後（神谷源五郎富次）は母子ともに熱心な真宗門徒であった。

入国の際、松江城にほど近い石橋の地に、移転したばかりで寺基が整っていない浄土真宗の寺院があることを知り、私財を投じて寺院を改築した。この時、寺号を「順光寺」と改めた。

神谷備後は、仰誓編『妙好人伝』（第二）に雲州松江大夫神谷氏祖として記されている。順光寺の境内には、初代神谷備後夫妻の墓碑・神谷家累代の墓がある。

江戸時代には寺子屋があり、明治期になると順光寺に教導所が置かれた。現在の松江市立城北小学校の前身の一つである。

現在の本堂は元禄年間に建立したものの。鳥取市にある真宗寺院が本堂建立のため不要となった建物を譲り受けて再建した。

1958（昭和 33）年に本堂山門を修理、1974（昭和 49）年に庫裏を新築。1985（昭和 60）年に屋根替工事を竣工。

2009（平成 21）年には、庫裏の改修・増築工事を行い、親鸞聖人 750 回大遠忌法要と併せて落慶法要をお勤めした。



アクセス

順光寺の参道は、城下町の佇まいを残す石橋町の表通りに面しています。お寺の掲示板と「石橋 3 丁目」のバス停が目印です。



近隣の観光地

松江城	全国で現存する 12 天守の一つ。平成 27 年 7 月に国宝に指定された。
堀川遊覧船	松江城のお堀を小船でめぐる。船頭の軽妙なガイドを聞きながら、城下町の風情を楽しむことができる。
宍道湖	日本で 7 番目の大きさの湖。湖面の向こうに沈む美しい夕陽は、日本夕陽百選に選ばれている。



浄土真宗
本願寺派

順光寺

揮毫：細田青秀氏（順光寺ご門徒）

〒690-0881 島根県松江市石橋町 44

電話・FAX 0852-23-3718

E-mail info@junkouji.net

公式サイト http://junkouji.net

順光寺 検索

f junkouji.matsue @junkouji junkouji_matsue

2017 年 8 月 1 日作成



浄土真宗本願寺派

順光寺





松江城下の「聞法道場」

順光寺は、松江の城下町の一角・石橋町に寺基をかまえる、浄土真宗本願寺派の寺院です。松江市内を中心に、広い範囲にご門徒がおられます。

歴史の息吹を感じるロケーションにあり、国宝・松江城をはじめ、武家屋敷・明々庵などの史跡に、徒歩で行ける範囲にあります。

石橋町は江戸期に職人の町として栄えた町です。街道の入口でもあったことから多くの人で賑わい、当時から順光寺は地域の人々の心の拠り所でした。その歴史と伝統を受け継ぎ、今もなお、年間を通して様々な法要・行事を行っています。

浄土真宗の寺院は「聞法の道場」。如来さまの方から願われている私であると気づかせていただくところです。忙しい毎日を送る中でちょっと立ち止まって、順光寺にお参りしてみませんか。

城下町の風情の残る石橋町の街並と、順光寺本堂の屋根（写真中央）。江戸時代は順光寺の屋根の高さが周辺建物の建築基準とされていた。



本堂

ご本尊・阿弥陀如来さまがおられる本堂です。ここで仏事を執り行います。外陣（参拝される方の礼拝の場所）は60畳の広さがあります。



仏間

8畳二間の和室です。ご法事後のお齋（おとき）にお使いいただけます。キッズスペースとしてもご利用いただけます。



駐車場

本堂の裏側に10台程度のお車を停めることのできる駐車場があります。また、参道（山門前の道）にも数台の駐車スペースがあります。



年間行事

1月 修正会（しゅしょうえ）

毎年1月1日、年の初めに御仏前にお礼をし、心を新たにします。

3月 永代経法要

故人を縁として、お寺にお参りし、故人を追慕し、報恩の営みをするとともに、自分自身が聞法のご縁をいただくものです。

5月 松江本派真宗寺院降誕会法要

親鸞聖人のお誕生をお祝いします。松江市内の本願寺派の寺院で、毎年持ち回りでお勤めいたします。

6月～7月 門信徒の集い

門信徒の皆さまにお集まりいただき、順光寺の活動や運営について意見交換を行います。

8月 盆前境内大掃除

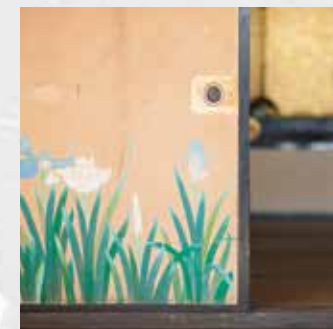
ご門徒の皆さまと一緒に、本堂・境内の大掃除を行います。

10月 報恩講座

浄土真宗の教えをお遺しいただいた宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲び、お聴聞をさせていただきます。浄土真宗の寺院では年間を通して一番大切とされる行事です。



境内の菖蒲



第16代住職が本堂の脇に植えた菖蒲の花（写真左）。毎年6月頃に色とりどりに咲き誇り、順光寺の夏の風物詩となっています。

本堂余間の襖絵は、この菖蒲の花を描いたもの（写真右）。戦後の松江の美術振興に尽力した日本画家・安達不伝氏の作品です。